

箱石浜にて先輩のメロン栽培を見学

＝箱石浜松林再生プロジェクト②＝

6月25日（火）5・6時間目に再び箱石浜を訪れ、砂丘地農業のメリット・デメリットについて、京都府丹後農業改良普及センター 久木崎副所長さんよりお話をお聞きしました。これまで水不足・飛砂の対策等、幾多の御苦勞を経て、砂丘地農業が発展してきたのだと思いを新たにしました。

その後、本校OBでもあり、メロン農家の家城和行さんより、メロン栽培の概要やハウスの見学をさせていただきました。メロン苗を子葉のうちに定植することやミツバチを4群入れて交配させ、着果を促進されるなどの御苦勞をお聞きしました。そして最後には、メロンやスイカの試食もさせていただきました。

今回も大変有意義な学習となりました。京都府・京丹後市、家城様を始め、お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

